

平成30年度

大和田機場 春の一般開放

……ご来場ありがとうございました……



平成30年4月7日(土)、『大和田機場春の一般開放』を開催いたしました。

このイベントは、毎年桜の時期に行われる“印旛沼ウォーク”開催日に合わせ、印旛沼の洪水を東京湾に排水する大和田機場を一般開放し、ポンプ見学やポンプ試運転などを通じて市民の皆さまに大和田機場の役割を広く知っていただくことを目的とし、また機場内の桜の花を楽しんでいただきたく毎年開催しております。

今年は桜の開花が早く満開の桜のもとでの一般開放とはなりませんでした、「千葉の水回廊ウォーク&疏水百選印旛沼ウォーク」のゴールが、当機場になったこともあり、ウォーキング参加者も含め約350人のかたがたにお越しいただきました。

普段は入ることができない大和田機場を開放し、機場2階よりポンプ設備をご覧いただくとともに、印旛沼の水管理などに関するパネル展示と、施設の重要性を説明いたしました。また、午前午後2回のポンプ見学ガイドツアーでは、ポンプ設備を間近に見ながら仕組みについての説明を行いました。さらに、大和田機場のポンプ試運転を行い、実際の排水の様子をご覧いただきました。

このほか、毎年講演していただいている郷土歴史作家の小林千代美先生による印旛沼の洪水との闘いの歴史講演会・農林水産省関東農政局印旛沼二期農業水利事業所による印旛沼周辺の農業用水施設の更新や農業水利事業の再編などの事業紹介・国立研究開発法人土木研究所による印旛沼に繁殖し問題になっている水草のオニビシを利用した堆肥・その堆肥で育てたレタス苗の配布・印旛沼開発施設の管理や課題などに関する印旛沼流域圏交流会の講演会も行われました。

今回は水土里ネット印旛沼(印旛沼土地改良区)による豚汁の配布が行われ、イベントを盛り上げていただきました。そして毎年イベントに花を添えてくださる、やちよ・花のかざぐるまを作る会による「花のかざぐるま製作体験」も行われ、お子さんから大人まで、花のかざぐるま作りを楽しまれました。

当管理所では、大和田機場の役割や印旛沼の水管理などについて、より多くの皆さまに知っていただくとともに、桜の花を楽しんでいただくため、来年以降もこのイベントを開催してまいります。是非、足をお運びください。

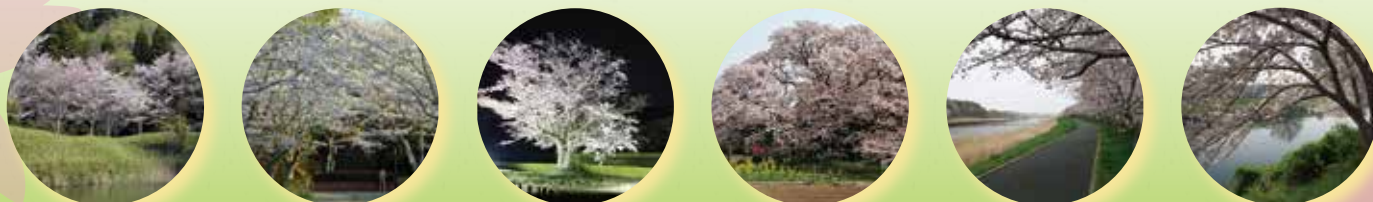


インバッチくん記念撮影コーナー | “印旛沼ウォーク”ゴール受付の様子 | 小林千代美先生による歴史講演会 | オーガニックレタス苗の配布 | 花のかざぐるま製作体験の様子 | 花のかざぐるまを作る会製作の花のかざぐるま | 豚汁配布、好評でした | 大和田機場内見学の様子 | 大和田機場内見学の様子 | 大和田機場2階からの見学の様子 | 迫力あるポンプ排水運転を見学



印旛沼周辺 今年の桜

今年の春は、昨年に比べ少し早く訪れました。印旛沼周辺も優しいピンク色に彩られました。



(独)水資源機構 千葉用水総合管理所
 住所: 千葉県八千代市村上3139
 TEL: 047-483-0722
 E-mail: chiba_kouhou@water.go.jp
 ホームページ: <http://water.go.jp/kanto/chiba/index.html>



千葉県の水がめ印旛沼を守り、洪水被害から地域を守ります